

建設技術審査証明事業 住宅等 関連技術

概要書

名工・エムオーテック式一柱一杭基礎工法 (ME-MOT工法)



2023年3月

建設技術審査証明協議会会員

名工・エムオーテック式一柱一杭基礎工法

工法説明

本工法は、鋼製柱と鋼管杭の接合に、埋込み柱脚形式の接合部を用いた一柱一杭基礎工法です。基礎梁やフーチングが不要となるので、基礎工事の簡略化が図れます。

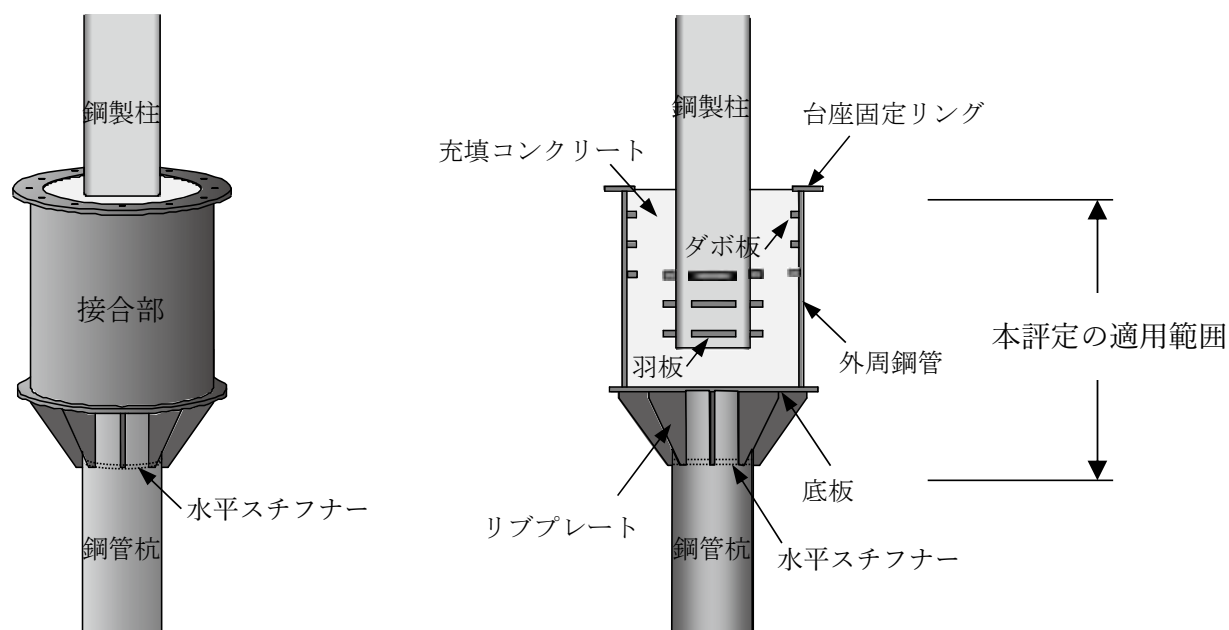
適用建築物

広幅H形鋼または角形鋼管を柱とする4階建て以下の鋼構造建築物に適用できます。建物用途として事務所・工場・物流倉庫を含む倉庫、鉄道の旅客上家、工作物等があります。

鋼製柱としては、広幅H形鋼 (SS400、SN400B) のH-100×100×6×8～H-400×400×13×21、角形鋼管 (STKR400、BCR295) の□-100×100×4.5～□-450×450×22を適用することができます。なお、角形鋼管の場合は、部材種別がFAであることが必要となります。

構成部材

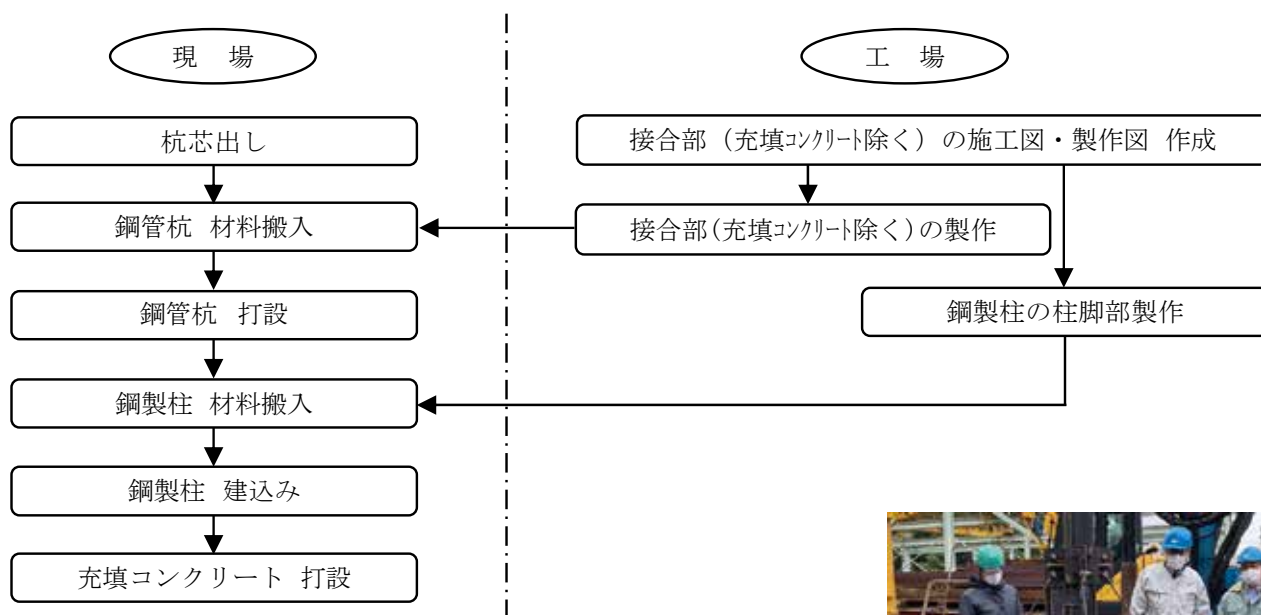
接合部は主として、鋼製柱、外周鋼管、充填コンクリート及び回転貫入鋼管杭で構成されます。



構成部材図

施工方法

本工法は、鋼管杭の杭頭にあらかじめ工場で接合部（充填コンクリートを除く）を溶接して取り付けておき、杭を打設します。次に、鉄骨建方用治具を用いて柱位置とレベルの調整を行いながら鋼製柱を建て込み、コンクリートを外周鋼管天端まで充填することで埋込み柱脚を形成して、柱と杭の構造的な一体化を図っています。



鋼管杭 打設前



接合部



杭先端部



鋼製柱 建込み



鋼管杭 打設時



コンクリート 充填

依頼者（技術内容及び報告書の入手に関するお問合せ先）

名工建設株式会社 建築本部 建築技術部技術課

〒450-6113 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番4号

JRセントラルタワーズ35階

TEL 052-756-2495 FAX 052-462-1935

株式会社エムオーテック 工事本部 回転杭事業部

〒108-0073 東京都港区三田一丁目4番28号

TEL 03-5445-7904 FAX 03-5445-5081

本概要書は、一般財団法人ベターリビングが行った「建設技術審査証明事業（住宅等関連技術）」の結果を広く関係各位に紹介する目的で作成したものです。

一般財団法人ベターリビング <https://www.cbl.or.jp/>

建設技術審査証明協議会 <https://www.jacic.or.jp/sinsa>